

畜産試験場でバイテク技術の校外授業！

畜産試験場では、県内の小・中学校などへの出前授業を以前から行っていますが、今回、地元の芦原中学校から校外授業の要請があり、3年生18名の校外授業を受け入れました。

理科の学習の「生命の連続性」について、畜産試験場で行っているバイオテクノロジー技術の一つである受精卵移植技術について学びました。生徒さんたちは、日ごろ、滅多にできないバイテク技術に感動していたようです。この生徒さんたちが未来の日本のバイテク技術をリードしていく人材に育ってほしいですね。



受精移植技術の説明



受精卵の顕微鏡観察



子豚を体感



畜産試験場前で記念撮影